

【PRESS RELEASE】

報道関係各位

2013年5月13日

株式会社電通デジタル・ホールディングス

「電通デジタル・ファンド」、株式会社マインドパレットへの出資に関するお知らせ

株式会社電通デジタル・ホールディングス（以下DDH、本社：東京都港区、代表取締役社長兼最高経営責任者：遠谷信幸、URL：<http://www.dentsu-digital.co.jp/>）は、同社が運用する「電通デジタル投資事業有限責任組合（電通デジタル・ファンド）」から、株式会社マインドパレット（以下マインドパレット）への出資を決定しました。

DDHは「電通デジタル・ファンド」に関して、電通ならびに電通グループのデジタル関連会社と一層緊密な連携を図り、積極的な運用を行ってまいります。

<出資概要>

マインドパレットが行う第三者割当増資を、電通デジタル・ファンドを通して引き受けます。

<出資案件について>

- 会社名称 : 株式会社マインドパレット
- 代表取締役 : 小林 佑次
- 本社所在地 : 東京都新宿区新宿 4-3-17
- 設立 : 2010年11月1日
- 資本金 : 72,500,000円（資本準備金 52,500,000円含まず）
- 従業員数 : 10名
- 事業内容 : スマートフォン関連サービスの開発
- ホームページ : <http://mindpl.co.jp/>

<マインドパレットについて>

マインドパレットは、株式会社サイバーエージェント・ベンチャーズ(本社：東京都港区、代表取締役：田島 聡一)が主催する、ビジネスプランコンテスト「Startups2010」の第一号サービスとして2011年5月に『Snapeee』をリリースしました。また、同年11月には、伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：安達 俊久)とグリー株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：田中 良和)を割当先とした第三者割当増資を実施。2012年9月には米国Red Herring社が主催する、アジアの革新的で将来性豊かなテクノロジーベンチャー企業100社に贈られる「2012 Red Herring 100 Asia Award」のファイナリストとして、モバイル・ソーシャルメディア分野では国内初、唯一の選出企業となりました。

<電通デジタル・ファンドについて>

- 正式名称：電通デジタル投資事業有限責任組合（電通デジタル・ファンド）
- 組合組成日：2010年10月1日
- 出資金総額：100億円
- 運用担当：株式会社電通デジタル・ホールディングス
- 重点投資領域：
 - (1) デジタル・マーケティング・プラットフォームおよびデジタル・メディア
 - (2) デジタル・テクノロジー
 - (3) ソーシャル・マーケティング
 - (4) デジタル・デバイス開発
 - (5) デジタル技術を活用した新たなビジネスモデル展開
- 投資地域：日本、中国を中心とするアジア、米国を中心とする欧米

株式会社電通デジタル・ホールディングス（DDH）について

電通デジタル・ホールディングスは、デジタル領域に関する戦略立案機能・グループ会社管理機能・投資機能・デジタルファンドの運用をもつ事業統括会社として、グループ関連企業とともに、リソースの集約とノウハウの共有のさらなる推進、より質の高い「ワンストップソリューション」を提供いたします。 <http://www.dentsu-digital.co.jp/>

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社電通デジタル・ホールディングス

広報担当 藤井

Tel:03-6217-1700 / Fax:03-6252-1705

E-mail: info@dentsu-digital.co.jp